

現在の景気：県内景気は、緩やかな持ち直し傾向が続いている。非製造業では、節約志向などの影響が出ているが、観光や飲食などの対面型サービス業の回復が続いている。製造業では、生産活動が横ばい圏内で推移している。この間、建設需要は、交通インフラ整備などの公共工事請負額の増加を背景に総じて底堅く推移しているが、住宅をはじめとする民間部門では建設コスト上昇や人手不足の影響がみられている。

3 か月程度の見通し：非製造業は、物価高や人手不足の影響を受けつつも対面型サービス業を中心に持ち直しの動きが続くほか、製造業は、横ばい圏内の推移が続くとみられる。ただし、米トランプ関税による不確実性が高い状態が続いている。

個人消費：①底堅い。②5月の県内百貨店（存続店ベース）の売上は、前年同月比0.0%減と6か月連続で前年を下回った。化粧品や高額品、物産展などの売上は堅調に推移した一方で、物価高の影響などから日常使用する生鮮食品などの動きが鈍かった。気温が上昇した6月中旬からは、日傘や帽子、サングラスなどの夏物雑貨の販売が活発化している模様。5月の自動車登録台数は、前年同月比1.2%減と5か月ぶりに前年を下回った。軽乗用車（同7.3%増）は増加したものの、一般乗用車（同4.9%減）が減少した。

住宅建築：①弱含み。②5月の新設住宅着工戸数（後方3か月移動平均）は前年同月比16.5%減少し、2か月連続で前年を下回った。貸家・給与住宅（同3.8%増）は増加したが、分譲（同40.7%減）、持家（同8.5%減）が減少した。

設備投資：①振れがあるものの、高水準とみられる。②国土交通省の「建設着工統計」（非居住用）によると、5月の工事床面積（年度累計）は、前年同期比54.6%減、工事費予定額は同57.0%減となった。ひまわりベンチャー育成基金（調査研究部門：千葉経済センター）によるアンケート調査*では、25年度の期初計画は、24年度比43.4%減となっている。企業の投資マインドを示す増減企業割合は、3年連続で「増加」と回答する先が多くを占めた後、25年度は「横ばい」との回答が5割弱となった。

公共工事：①増加。②5月の県内公共工事請負額（年度累計）は、前年同月比70.4%増加した。県（3.0%減）は減少したが、独立行政法人等（同2.6倍）、市町村（同2倍）、国（同27.1%増）が増加した。

輸出：①増加。②5月の成田、千葉、木更津3港合計通関輸出額は、前年同月比9.5%増と19か月連続で前年を上回った。成田空港は、科学光学機器（同18.8%増）、電気計測機器（同27.1%増）などが増加し、同11.6%増と18か月連続で前年を上回った。一方、千葉港は、石油製品（同54.9%減）、有機化合物（同22.9%減）を中心に、同14.3%減と4か月連続で前年を下回った。木更津港も、自動車（同4.0%減）、鉄鋼（同6.5%減）などが減少し、同5.0%減と2か月連続で下回った。

生産活動：①横ばい圏内。②4月の県鉱工業生産指数（季調値、2020年＝100.0）は、97.1（前月比2.5%上昇）と2か月ぶりに上昇した。金属製品工業（同0.1%低下）などが低下したが、石油・石炭製品工業（同16.3%上昇）、化学工業（同2.5%上昇）などが上昇した。

観光：①底堅い。②県内の観光・宿泊施設では、好調な入込が続いている。県内では、「水郷佐原あやめ祭り」（5月24日～6月22日）や「ふるさと多古町あじさい祭り」（6月15日）など、初夏を彩る花々の恒例イベントが開催され多くの人で賑わった。また、千葉県民の日（6月15日）に開かれた、発酵をテーマとした「ちばみんフェス 2025 in 香取」では、熊谷知事らのトークセッションやご当地グルメの紹介などが行われて盛り上がりを見せた。

雇用情勢：①人手不足感が強い状態が続いている。②5月の有効求人倍率（季調値）は前月と同水準の1.00倍となった。2か月連続で節目となる1倍台に乗った。ひまわりベンチャー育成基金のアンケート調査*における雇用実績BSIは、大幅な「不足」超が続いている。

【トピックス】

- 第三滑走路の新設や旅客ターミナルの再構築などを指す、成田空港の「第2の開港」に向けた動きが進展した。6月10日、これまで県内では千葉市と成田市のみであった東京圏国家戦略特区の対象地域が、県内全域に拡大する方針が決定した。機能強化に伴い航空人材の確保が課題となるなか、特定技能外国人の業務範囲を空港外の周辺施設へも拡大する規制緩和などが想定されている。12日には、空港を中心に官民一体の街づくりを目指す「エアポートシティ」構想に四者協議会（国、千葉県、周辺9市町、NAA）が合意したほか、26日には、こうした一連の取組みをまとめた「アクションパッケージ」を県が公表した。
- 「三井アウトレットパーク木更津」（木更津市）が、第四期増床計画を終えてグランドオープンした（6月23日）。店舗面積は約5.3万㎡、店舗数は計330店舗に拡大し、国内最大級のアウトレット施設となった。店舗以外のエリアには、約700㎡のルーフテラスやスケートボードパークなども設けられた。

* 調査実施時期：25年3月～4月。有効回答数170社。